



伊藤 泰彦（KDDI顧問）

学歴	1971年	早稲田大学大学院 理工学研究科 通信工学課程 修了
資格	1981年	工学博士
職歴	1971年	国際電信電話株式会社（KDD）入社
	1998年	同社 取締役
	2000年	株式会社ディーディーアイ（現KDDI株式会社）取締役
	2003年	同社 取締役執行役員専務
	2005年	同社 代表取締役執行役員副社長
	2007年	6月 KDDI研究所会長
	2009年	6月 KDDI研究所会長兼KDDI顧問
	2011年	KDDI財団理事長
	2014年	KDDI顧問

主なITU活動：

- ・ 1997年～2003年：無線通信部門第4研究委員会（ITU-R SG4）議長
- ・ 2003年：無線通信総会（RA2003）議長
- ・ 2011年～：無線通信規則委員会（RRB）委員

国際電気通信連合 (ITU) 全権委員会議について

全権委員会議

- 4年に1度開催。
- ITUの全構成国（193か国）の代表が参加するITUの最高意思決定機関

開催時期及び場所

- 2014年10月20日から11月7日まで
- 韓国（釜山）

主要議題

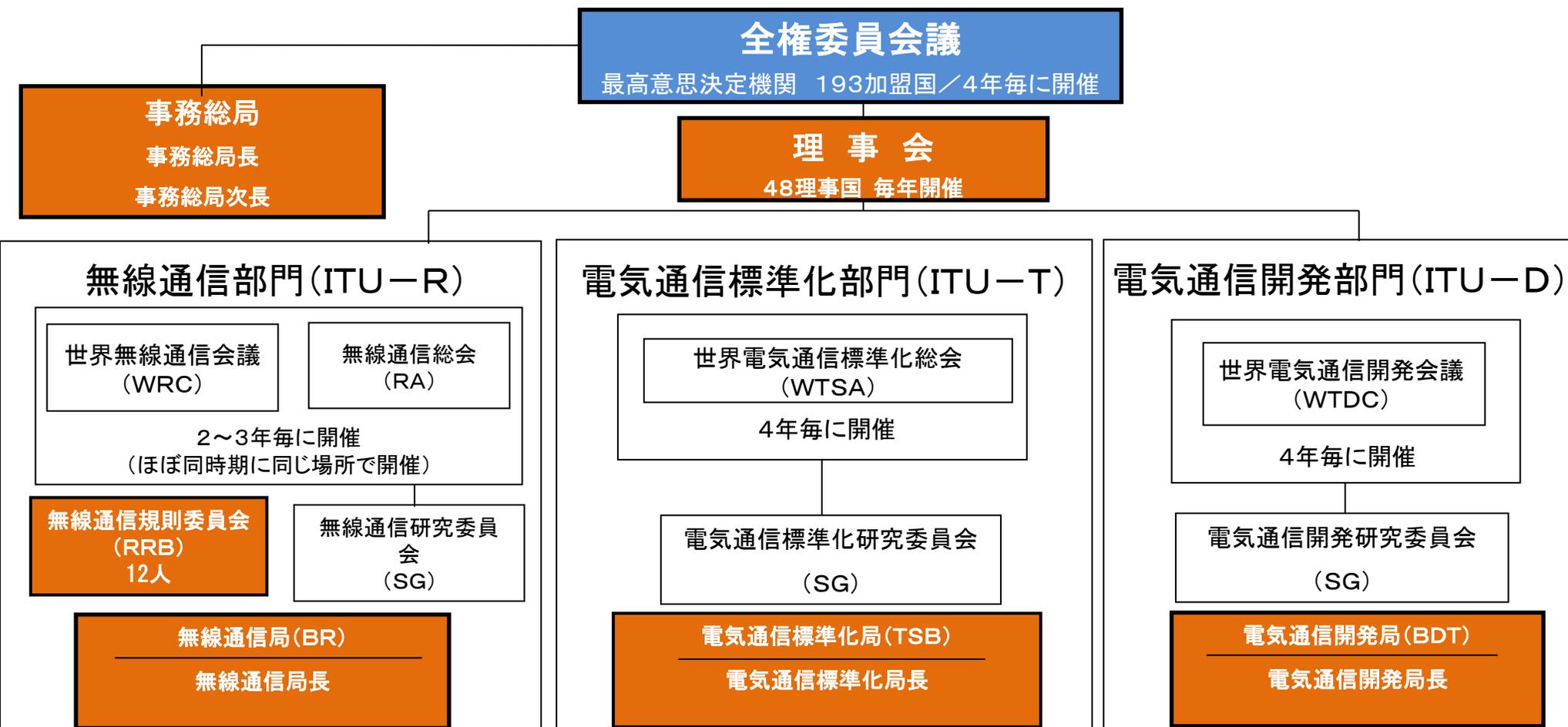
- ITU幹部職員等（※）及び理事国選挙
 - ①理事国選挙に再選立候補
 - ②RRB委員選挙に伊藤泰彦氏（KDDI顧問）を擁立
- 2016年-2019年戦略・財政計画
- インターネット関連国際公共政策課題

※ITU幹部職員等

- ・事務総局長、事務総局次長、無線通信局長、電気通信標準化局長、電気通信開発局長
 - ・無線通信規則委員会委員
- (RRB: Radio Regulation Board)

【参考】国際電気通信連合 (ITU) の概要

- 電気通信に関する国際連合の専門機関 (ITU : International Telecommunication Union)
- 主要任務は、①国際的な周波数の分配、②電気通信の標準化、③途上国に対する電気通信の開発支援
- 本部: スイス・ジュネーブ 193の国・地域が加盟
- 日本は1959年以来、理事国 (48カ国) に選出
- 日本は米国と並び最大の分担金拠出国 (30単位 (約9億円)、分担金全体の約8%を占める)
- 旧郵政省出身の内海善雄氏が1999年から2006年まで事務総局長を務めた



無線通信規則委員会(RRB)について

概要

(1) 任務

無線通信規則委員会(RRB)は、ITU 憲章及び条約に基づき、以下の任務を行う組織として設置されている。

- ① 無線通信規則(RR)並びに世界無線通信会議及び地域無線通信会議の決定に適合した手続き規則(技術基準を含む)を承認
- ② 関係主管庁の請求により、有害な混信の事案の調査に関する無線通信局長の報告を審査し、必要な勧告を作成

(2) 委員の選出

RRB は 12 名の委員で構成され、以下の者を全権委員会において選出する(憲章 63 号。米州、欧州、CIS 東欧、アフリカ、アジア・太平洋の地域ごとに選出。

- ① 無線通信の分野において、十分な能力を有する者
- ② 周波数の割当て及び使用について実務上の経験を有する者

(3) 会合

ITU 本部(ジュネーブ)において、通常年 4 回開催される。